

令和6年度身延山大学教員業績書

氏名	フリガナ	英字
岡田 文弘	オカダ フミヒロ	OKADA, Fumihiro

1. 学歴

年月	学校・学部・学科・専攻名
2006年3月	岡山県立岡山朝日高等学校 卒業
2006年4月	東京大学教養学部文科三類 入学
2010年3月	東京大学文学部言語文化学科(国文) 卒業
2010年4月	東京大学大学院人文社会系研究科アジア文化研究専攻修士課程 入学
2013年3月	東京大学大学院人文社会系研究科アジア文化研究専攻修士課程 修了
2013年4月	東京大学大学院人文社会系研究科アジア文化研究専攻博士課程 進学
2018年10月	東京大学大学院人文社会系研究科アジア文化研究専攻博士課程 修了
	以上

2. 学位

学位名	取得年月日	取得大学・機関
学士(文学)	2010年3月25日	東京大学
修士(文学)	2013年3月25日	東京大学
博士(文学)	2018年10月18日	東京大学

3. 職歴

就職年月日	退職(異動)年月日	機関名等
2018年1月16日	2021年12月31日	日蓮宗現代宗教研究所 研究員
2018年3月4日	2018年3月9日	ハーバード大学研究員(日蓮宗より派遣)
2018年4月1日	2019年3月31日	立正大学仏教学部 非常勤講師
2018年4月1日	現在に至る	武蔵野大学通信教育部 非常勤講師
2018年4月1日	現在に至る	立正大学法華経文化研究所 研究員
2018年10月1日	2019年3月31日	東京大学文学部 特任研究員
2019年1月17日	2019年1月24日	ハーバード大学研究員(日蓮宗より派遣)
2019年4月1日	2022年3月31日	身延山大学仏教学部 特任講師
2019年5月15日	現在に至る	立正大学日蓮教学研究所 研究員
2019年8月25日	2020年3月31日	ハーバード大学研究員(日蓮宗より派遣)
2019年9月1日	2020年3月31日	ハーバード大学ライシャワー日本研究所 客員研究員
2020年4月1日	2023年3月31日	身延山大学国際日蓮学研究所 副主任
2021年4月1日	2023年9月20日	早稲田大学文学学術院 非常勤講師
2022年4月1日	現在に至る	日蓮宗現代宗教研究所 特別研究員

身延山大学

2022年4月1日	2024年3月31日	身延山大学仏教学部 講師
2023年3月18日	2023年3月21日	ハーバード大学研究員(日蓮宗より派遣)
2023年4月1日	2024年3月31日	身延山大学国際日蓮学研究所 主任
2024年3月21日	2024年3月24日	ハーバード大学研究員(日蓮宗より派遣)
2024年4月1日	現在に至る	身延山大学仏教学部 特任講師

4. 免許・資格

取得年月日	取得免許・資格
	(特になし)

5. 受賞等

年月日	内容・機関等
2023年9月2日	日本印度学仏教学会賞(第254号)

6. 各種活動

年月～年月	学会・団体の機関名, 役職名等
(学内活動)	
2019年4月～2020年3月	社会連携委員会 委員
2020年4月～2023年3月	教養教育専門会議 委員
2020年4月～2023年3月	身延山大学仏教学会 会計
2021年4月～2024年3月	『身延論叢』編集委員
2023年4月～2024年3月	社会連携委員会 委員
2023年4月～2024年3月	自己点検評価委員会 PT
(学会活動)	
2013年2月～現在に至る	日本印度学仏教学会 会員
2013年4月～現在に至る	東アジア仏教研究会 会員
2017年4月～現在に至る	仏教思想学会 会員
2019年4月～現在に至る	日本仏教学会 会員
(社会的活動)	
2015年1月～2019年3月	東京大学仏教青年会 講師
2018年7月～2023年11月	日蓮宗布教研究所 講師
2020年4月～現在に至る	日蓮宗普通試験 検定員
2022年5月～現在に至る	日蓮宗国際布教対策委員会 委員
2022年5月～現在に至る	日蓮宗勸学院 嗣学

7. 担当経験のある科目

学校名	科目名	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
武蔵野大学	『法華経』を読む①	*	*	*	*	*	*	*
立正大学	日本仏教思想特講 2	*						
身延山大学	宗教と民俗		*	*	*	*	*	
同上	日本文化史		*	*	*	*	*	
同上	日蓮教学と近代社会		*	*	*	*	*	*
同上	日蓮教学と現代社会			*				*
同上	世界宗教史 I・II			*	*	*	*	
同上	世界宗教史					*	*	*
同上	基礎ゼミ I・II			*	*	*	*	
同上	ゼミナール I		*	*	*	*		
同上	ゼミナール II			*	*	*	*	
同上	ゼミナール IV						*	
同上	日本語語彙 I		*					
同上	日本語漢字 I		*					
同上	卒業論文			*	*	*	*	
同上	文学						*	*
早稲田大学	現代人間論系演習 (宗教実践と身体性)				*	*	*	

8. 専攻分野

日本仏教	法華信仰	仏教文学
説話	天台教学	日蓮教学

9. 研究業績

著書・論文・研究発表等の別	題名, 掲載書・誌名等, 発行所又は発表場所, 発行又は発表年月
著書	
03(共著)	「付録」末木文美土編『仏教の歴史 2 東アジア: 宗教の世界史 4』: 1-35, 山川出版社, 2018/08/24.
02(共著)	「ジャータカ」「山王信仰」「宗教一揆」「中世神話」蓑輪顕量編『事典 日本の仏教』: 34-38, 295-298, 322-325, 338-341, 吉川弘文館, 2014/01/08.
01(共著)	「妙法蓮華経方便品第二」「妙法蓮華経如来寿量品第十六」「妙法蓮華経観世音菩薩普門品第二十五」蓑輪顕量編『お経で学ぶ仏教: 朝日おとなの学びなおし(宗教学)』: 112-139, 朝日新聞出版, 2012/02/17.
論文	

身延山大学

29(单著)	*「逆次の『法華経』こと『浄行経』: 五大院安然の著作を手がかりとして」『印度学仏教学研究』72(1): 69-74, 2023/12/20.
28(单著)	「ラオスの神仏 ルアンパバーン地区の寺院視察を基に」『日蓮学』7: 171-185, 2023/10/13.
27(单著)	「『虚構』そして『想像的』なるもの: 文学としての大乗」『日蓮学』7: 139-157, 2023/10/13.
26(单著)	「優陀那日輝の『法華経』観: 『学仏具眼鈔』『庚戌雜答』を中心に」浜島典彦編『日蓮学の現代』: 445-460, 春秋社, 2023/05/20.
25(单著)	「本門戒研究序説: 伝・日蓮『本門戒体抄』を題材として」『身延論叢』28: 55-79, 2023/03/25.
24(单著)	「日蓮聖人の死生観」『日蓮教学研究所紀要』50: 411-421, 2023/03/15.
23(单著)	*「唱題功德譚: 『法華伝記』と日蓮を中心に」『印度学仏教学研究』71(1): 111-116, 2022/12/20.
22(单著)	*「日蓮と金剛智三蔵: 公主蘇生譚をめぐって」『身延山大学仏教学部紀要』23: 1-14, 2022/10/13.
21(单著)	「日蓮と食人」『身延論叢』27: 45-64, 2022/03/25.
20(单著)	「『法華経』とジェンダー: 安楽行品「親近処」を中心に」『教化学研究』13: 90-98, 2022/03/31.
19(单著)	「坂口安吾と日蓮聖人: 「肝臓先生」を中心に」『現代宗教研究』56: 173-187, 2022/03/31.
18(单著)	*「伝・最澄『法華肝要略注秀句集』の『法華経』解釈: 日蓮由来の教義を中心に」『印度學佛教學研究』70(1): 253-258, 2021/12/20.
17(单著)	「ポストン・ガードナー美術館の妙法蓮華」『現代宗教研究』55: 189-199, 2021/03/31.
16(单著)	*「日蓮と説話: 僧祥『法華伝記』との比較」『印度學佛教學研究』69(1): 45-50, 2020/12/20.
15(单著)	「經典をめぐる經典: 『法華経』の文学的技法」『日蓮学』4: 63-84, 2020/10/13.
14(单著)	「日蓮聖人の上行自覚」『現代宗教研究』54: 238-256, 2020/03/31.
13(单著)	「日蓮聖人の即身成仏義: 『木絵二像開眼之事』を中心に」(『現代宗教研究』53:163-174, 2019/03/31.
12(单著)	*「鎮源『法華験記』における經典の扱い: 『法華経』以外の經典を中心に」『印度學佛教學研究』67(1): 142-147, 2018/12/20.
11(单著)	*「源信と妙音菩薩: 鎮源『法華験記』第八三話「楞嚴院源信僧都」の一挿話をめぐって」『仏教学』59: 19-38, 2018/4/10.
10(单著)	*「説話の創出: 鎮源『法華験記』第二話「行基菩薩」注記」『印度學佛教學研究』66(1): 225-229, 2017/12/20.
09(单著)	*「行者対決説話: 鎮源『法華験記』第一七話および第三三話」『印度學佛教學研究』65(1): 145-149, 2016/12/20.
08(单著)	「説話集はなぜ編まれたのか(『法華験記』とその関連文献)」『全南大学・東京大学大学院 生学術交流シンポジウム(テーマ「自己と世界・ことばと真理・普遍と多元」)』: 41-48, 2016/02/20.
07(单著)	*「鎮源『法華験記』と慶滋保胤『日本往生極楽記』: 『法華験記』第三七話「六波羅密寺 定説師康仙法師」の並行話比較」『印度學佛教學研究』64(1): 132-135, 2015/12/20.
06(单著)	*「鎮源『法華験記』普賢説話における罪業観」『東アジア仏教研究』13: 151-165, 2015/05/31.
05(单著)	*「鎮源『法華験記』の持経者像: 常不軽菩薩と基燈法師」『印度學佛教學研究』63(2): 680-683, 2015/03/20.
04(单著)	“A study on Chingen's Hokke-genki-By examining the text and tracing the process of compilation” <i>The Proceedings of 9th BeSeTo Conference of Philosophy</i> : 262-267, 2014/10/18.
03(单著)	*「鎮源『大日本国法華経験記』の異類功德譚: 第 106 話「伊賀国報恩善男」を中心に」『インド哲学仏教学研究』21: 105-117, 2014/03/31.
02(单著)	「文学テキストとしての大乗經典: 『法華経』の読解を中心に」『れにくさ: 現代文芸論研究室論集』5(1): 373-388, 2014/03/10.
01(单著)	*「鎮源『法華験記』における異類功德譚: 並行話比較を中心に」『印度學佛教學研究』62(1): 209-212, 2013/12/20.

翻訳	
02(単著)	ポール・グローナー「安然の『普通授菩薩戒広釈』について: その背景と後代への影響」『日本仏教総合研究』14: 3-22, 2016/05/31.
01(協力)	村上春樹・柴田元幸訳「アレン・ギンズバーグ、五篇の詩」『新潮 2016年6月号』: 179-206, 2016/05/07.
その他	
11(単著)	「【論】宮沢賢治没後 90 年㊦ 土偶坊(デクノボー)という理想像」『中外日報』第 28901 号, 中外日報社, 2023/09/13.
10(単著)	「普賢菩薩の勸発のあとで: 持続する『法華経』」『身延論叢』28: 159-171, 2023/03/25.
09(単著)	〈連載〉「唱える、聞こえる、久遠の声」『求道』733-738, 求道同願会, 2022/11-2023/09.
08(単著)	「樺太からの手紙(20 世紀の仏教文学)」東京大学現代文芸論研究室編『世界は文学でできている 別巻』: 90-95, 2022/03/25.
07(単著)	“ Review : <i>The Fayuan Zhulin</i> (The Jade Garden of Dharma Forest) Vol. I (Translated by Koichi Shinohara)”, <i>MAHĀPĪṬAKA</i> : Newsletter New Series No. 25: 2-3, 2022/01/01.
06(協力)	米田梅子「仏のポーズ「印相」は写真映えする」, デイリーポータル Z (https://dailyportalz.jp/kiji/photogenic-Inso), 2021/10/14.
05(単著)	〈連載〉「法華経講座 法華経を説く 法華経読解」『法華』1148-現在に至る, 法華会, 2021/10-現在に至る.
04(単著)	「日本の靈魂観: 文学・物語を中心に」日蓮宗現代宗教研究所編『現代教化シリーズ 1 霊と仏教』: 59-75, 2021/09/01.
03(単著)	〈連載〉「狐火炉話」『最上教報』840-875, 最上教報社, 2021/04-2024/03.
02(単著)	「物語の中の仏教、仏教の中の物語」『身延論叢』25: 177-191, 2020/03/25.
01(単著)	「『法華験記』の世界——『法華経』をめぐる人間観」『web 春秋』 (https://haruaki.shunjusha.co.jp/posts/1653), 2019/02/25.
学会発表	
13(単独)	「良薬としての『法華経』」, 日本佛教学会第 92 回学術大会, 駒沢大学, 2023/09/30.
12(単独)	「逆次の『法華経』こと『浄行経』: 五大院安然の著作を手がかりとして」, 日本印度学仏教学会第 74 回学術大会, 龍谷大学 (オンライン開催), 2023/09/02.
11(単独)	「唱題功德譚: 『法華伝記』と日蓮を中心に」, 日本印度学仏教学会第 73 回学術大会, 東京外国語大学 (オンライン開催), 2022/09/03.
10(単独)	「伝・最澄『法華肝要略注秀句集』の『法華経』解釈: 日蓮由来の教義を中心に」, 日本印度学仏教学会第 72 回学術大会, 大谷大学 (オンライン開催), 2021/09/04.
09(単独)	「日蓮と説話: 僧祥『法華伝記』との比較」, 日本印度学仏教学会第 71 回学術大会, 創価大学 (オンライン開催), 2020/07/05.
08(単独)	「鎮源『法華験記』の経典信仰: 『法華経』以外の経典を中心に」, 日本印度学仏教学会第 68 回学術大会, 東洋大学, 2018/09/02.
07(単独)	「説話の創出: 鎮源『法華験記』第二話「行基菩薩」注記」, 日本印度学仏教学会第 68 回学術大会, 花園大学, 2017/09/02.
06(単独)	「源信と妙音菩薩: 鎮源『法華験記』第八三話「楞嚴院源信僧都」の一挿話をめぐって」, 仏教思想学会第 33 回学術大会, 立正大学, 2017/07/08.
05(単独)	「行者対決説話: 鎮源『法華験記』第一七話および三三話」, 日本印度学仏教学会第 67 回学術大会, 東京大学, 2016/09/03.
04(単独)	「鎮源『法華験記』と慶滋保胤『日本往生極楽記』」, 日本印度学仏教学会第 66 回学術大会, 高野山大学, 2015/09/19.
03(単独)	「鎮源『法華験記』の菩薩信仰」, 日本印度学仏教学会第 65 回学術大会, 武蔵野大学, 2014/08/31.
02(単独)	「鎮源『法華験記』普賢説話における罪業観」, 東アジア仏教研究会第 23 回定例研究会, 大正大学, 2014/05/17.

身延山大学

01(単独)	「鎮源『法華験記』における異類功德譚: 並行話比較を中心に」, 日本印度学仏教学会第 64 回学術大会, 島根大学, 2013/08/31.
講演・その他発表	
35(単独)	「法華経から読み解く多様性」, 令和五年度実践社会活動講習会, 日蓮宗宗務院, 2024/01/25.
34(単独)	「日蓮聖人がつむぐ『法華経』の物語」, 令和 5 年度身延山大学身延公開講座「日蓮聖人と身延山」第 2 回, 身延町総合文化会館, 2023/12/02.
33(単独)	「現代における日蓮教学の地平～五時教判は今日も有効か?～」, 第 37 回中四国教区教学研修会, 湯田温泉ホテルニュータナカ, 2023/09/04.
32(単独)	「仏教とジェンダー: 懸曠 (はるか) なる平等大慧」, 「地域間共生とジェンダー」研究会例会, 早稲田大学 (オンライン開催), 2023/07/24.
31(単独)	「日蓮聖人の説話」, 令和 5 年北海道布教師会 4 管区合同研修会, オンライン開催, 2023/05/29.
30(単独)	「法華経の心～多様性尊重のおしえ～」, LGBT への理解を深める研修会, 瑞光寺, 2023/03/23.
29(単独)	「「虚構」そして「想像的」なるもの: 文学としての大乗 (Both “Imaginary” and “Imaginative”: Mahāyāna Buddhism as Literature)」, Expanding the Range of Japanese Buddhist/Religious Studies, ハーバード大学, 2022/03/19.
28(単独)	「上行菩薩と日蓮聖人」, 令和 4 年度千葉教区布教講習会, 大本山清澄寺研修会館, 2022/11/28.
27(単独)	「これからの『法華経』布教を考える～上行自覚の問題を緒として～」, 第 36 回中四国教区教学研修会, 日蓮宗宗務院 (オンライン開催), 2022/09/08.
26(単独)	「仏教説話の世界 2」, 令和四年度身延山大学地域連携講座特別講演会, 身延山大学附属図書館, 2022/07/30.
25(単独)	「月例会」, 法華会, 学士会館, 2022/06/11, 10/08.
24(単独)	「大学で『仏教を学ぶ』こと」, 令和四年度身延山大学学園講座, 身延山大学, 2022/04/07.
23(単独)	「御遺文で学ぶ日蓮聖人の人物と教え」第 4-5 回, 全国日蓮宗青年会 (オンライン開催), 2022/01/21, 02/16.
22(単独)	「仏教説話の世界」, 身延山学講座特別講演会, 身延山大学図書館, 2022/01/15.
21(単独)	「オンライン唱題行 プチ法話: 唱えることの大切さ」, 日蓮宗宗務院 (オンライン開催), 2021/11/28.
20(単独)	「『法華経』の女人成仏」, 第 22 回教化学研究発表大会, 日蓮宗宗務院 (オンライン開催), 2021/11/26.
19(単独)	「記念講演: 説話～現証の文学～(日蓮遺文を中心に)」, 布教専修師会, 日蓮宗宗務院 (オンライン開催), 2021/10/27.
18(単独)	「坂口安吾と日蓮聖人: 「肝臓先生」を中心に」, 日蓮宗現代宗教研究所例会, 日蓮宗宗務院 (オンライン開催), 2021/07/26.
17(単独)	「法華経連続講座～伝えたい法華経～」, 埼玉日蓮宗青年会, 妙蔵寺, 2021/05/28, 07/02, 08/27, 10/01, 10/29, 12/03, 2022/01/21, 02/04, 02/18, 03/11.
16(単独)	「日本の靈魂観: 文学・物語を中心に」, 日蓮宗現代宗教研究所例会, 日蓮宗宗務院 (オンライン), 2021/01/14.
15(単独)	「ハーバード大学における『法華経』講読の試み」, 令和 2 年度国際日蓮学研究所例会, 身延山大学 (オンライン), 2021/01/20.
14(単独)	「アメリカの『法華経』受容の一端 (ボストン・ハーバード大学を中心として)」, 令和 2 年度日蓮宗現代宗教研究所例会 (オンライン), 日蓮宗宗務院, 2020/10/05.
13(単独)	「いま、『法華経』を読み直す」, 全国日蓮宗青年会 (オンライン開催), 2020/08/28, 10/23, 11/20, 12/25, 2021/01/22, 02/26, 03/26.
12(単独)	「物語の中の仏教、仏教の中の物語: 仏教説話の世界」, 令和元年度身延山大学甲府公開講座「受け継がれるべきもの 語り継がれるべきこと」, 山梨学院生涯学習センター, 2019/07/07.
11(単独)	「日蓮聖人の上行自覚」, 日蓮宗現代宗教研究所例会, 日蓮宗宗務院, 2019/06/10.
10(単独)	「仏教説話の世界」, 法華コモンズ仏教学林, 常円寺, 2019/04/13, 05/11, 06/08, 07/06.

身延山大学

09(単独)	「観察中に生じた諸問題への対応について：天台大師智顛『次第禪門』を例として」, 「仏教学・心理学・脳科学の協同による止観とマインドフルネスに関する実証的研究」研究例会, 東京大学, 2019/03/15.
08(単独)	「『法華経』の成立～そして、躍動の展開」, 日蓮聖人門下連合会研修会, 妙光寺, 2018/12/05.
07(単独)	「鎮源『法華験記』と宗性『弥勒如来感応抄』」, 平成30年度法華経文化研究所第2回研究員研究生研究会, 立正大学, 2018/10/31.
06(単独)	「日蓮聖人の即身成仏義: 『木絵二像開眼之事』を中心に」, 日蓮宗現代宗教研究所例会, 日蓮宗宗務院, 2018/10/18.
05(単独)	「鎮源の見た源信: 『法華験記』第八三話「楞嚴院源信僧都」を中心に」, 第2回「漢字文化と仏教」研究集会, 七塔禅寺, 2016/11/26.
04(単独)	“The Image of Genshin in a Biography by his Disciple Chingen--A Study of the Hokke-Genki--”, The 3rd Joint Graduate Workshop on Japanese Studies The University of Chicago- the University of Tokyo, in University of Tokyo, 2016/10/18.
03(単独)	「説話集はなぜ編まれたのか(『法華験記』とその関連文献)」, 全南大学・東京大学大学院生学術交流シンポジウム, 東京大学, 2016/02/20.
02(単独)	“A study on Chingen's Hokke-genki-By examining the text and tracing the process of compilation” 9th BeSeTo Conference of Philosophy, in University of Tokyo, 2014/10/18.
01(単独)	“Textual Relations: Chingen's Hokke genki and Soshō's Miroku nyorai kannōshō” Intersectarian Relations in Medieval Japan: New findings in the Study of Buddhist Sources, in University of London, 2014/02/23.

2024/04/01 現在

